

2024（令和6）年度 大阪大学大学院高等司法研究科
一般選抜 小論文試験 出題の趣旨

小論文試験は、資本主義に関連する資料をもとに、読解能力、要約能力、論理的思考力、表現力を備えているかどうかを試すことを目的としている。資料では、格差の拡大・民主主義の衰退・生態系の破壊というように、現代資本主義が抱えている問題が扱われているが、まずはそれぞれの内容を的確に理解しているかが試される。そのうえで、問題文で指摘された要因を文章全体から過不足なく抽出することができるか（問1）、文章全体の総合的な要約をすることができるか（問2）、複数のテーマについての問題点を指摘し、その問題点を解決するための自らの考えを、それに対する客観的な批判も踏まえて論理的に展開することができるか（問3）を、それぞれ評価している。